

第2回碧南市市民活動センター指定管理者審査委員会次第

日 時 平成30年6月8日（金）
午後9時30分から
場 所 へきなん福祉センターあいくる
会議室1

1 はじめに

2 議題

- (1) 平成29年度市民活動センター事業報告及び決算について
- (2) 平成30年度市民活動センター事業計画及び予算について
- (3) 市民活動センター指定管理者の候補者の選定について
- (4) 今後の日程について

3 その他

平成29年度
碧南市市民活動センター
サポプラ
指定管理事業完了報告書



あいくるまつりに参加したボランティアさん90人



避難所運営勉強会で真剣に議論



今年のつなご輪は碧南F&Cが企画運営



開催できなかった自転車散歩、でもやってみた

平成30年4月27日

認定特定非営利活動法人 愛知ネット

碧南市市民活動センター【サポプラ】

センター概要

場 所：碧南市山神町8丁目35番地
へきなん福祉センターあいくる内

電 話：0566-42-6561

ファクス：0566-42-6571

E-mail: info@hekinan-plaza.jp

ホームページ: <http://hekinan-plaza.jp>

開館時間 火～土曜日 9時～21時

日曜日・休日 9時～17時

休館日：毎週月曜日、

年末年始(12月29日～1月3日)

主な施設：ミーティングコーナー、おしゃべりコーナー、情報コーナー、印刷室



あいくるまつり(7/2) 運営ボランティア

I. センターの役割と任務

1. 委託業務名・目的

(1) 業務名：碧南市市民活動センター指定管理業務

(2) 事業の目的:利用者をはじめとした市民ニーズの把握及びこれを十分に反映した運営・支援を実現し、市民に必要な情報提供等を行うことで、市民活動センターが市民活動、ボランティア活動、町内会活動等(以下「市民活動等」という。)を支援することを目的とする。

(3) 実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

(受託期間:平成31年3月31日まで)

2. 碧南市市民活動センターの主要事業

(1)市民活動等に関する情報の収集及び提供並びに相談

(2)市民活動等及び活動資金に関する助言

(3)市民活動等に関する研修会及び講座の実施

(4)市民活動等に関する活動場所及び設備の提供

(5)市民活動等を担う人材の育成

(6)市民活動等を行う市民相互の連携及び交流の促進

(7)災害時のボランティアセンター設置時における社会福祉協議会との連携および運営支援

(8)(1)から(7)に掲げるもののほか、市民活動等の推進に必要と認める支援等

II. 目標・重点施策と実績

■ねらい・目標・重点施策

ねらい

市民活動団体・個人からの相談に対応し、相互の連携・協働に寄与し、市民から信頼される。

目 標

(1)相談件数 490件以上

(2)マッチング件数 140件以上

※H28年度実績の5%増を目標とする

重点施策

(1)相談件数、マッチング件数の目標を意識した日常業務を行う

(2)団体・個人のスキル向上を積極的に支援する

(3)企業、行政、自治会、他団体との連携・協働を促す

■実績

項目	利用者 合計	相談 件数	マッチン グ 件数	Met 利用 件数	印刷室 利用 件数	登録 団体数
17年度 実績値	9,708	409	155	532	134	28
16年度 実績値	10,068	470	131	455	99	206
15年度 実績値	9,271	506	148	365	109	182
14年度 実績値	6,777	477	140	294	135	160
13年度 実績値	4,896	285	116	511	125	119

※16年度の利用者合計欄では、7月3日のあいくるまつりの来場者:3,500名を差し引いて表示してあります。

※15年度の利用者合計欄では、6月28日のあいくるまつり:3,000名と10月25日のハロウィーンウォーク:800名と3.11を忘れない@へきなん:680名を差し引いて表示してあります。

※14年度の利用者合計欄では、4月オープンデイ:360名、6月あいくるまつり:3,000名、10月ハロウィーン:856名、3月3.11を忘れない@へきなん:490名を差し引いて表示してあります。

Ⅲ. 実施したイベント

■ 車座集会

1. へきなん市内見どころ探訪ツアー
日 時:2017年5月8日(月)9:30-15:00
場 所:碧南市内を巡回するバスツアー
講 師:大浜てらまち案内人の会 平野敏子氏
参加者:28名

概 要:汗ばむくらいの晴天に恵まれ、第2回へきなん探訪ツアーが行われました。今年のへきなん探訪は、いつも何気なく見ているまちの随所に設置されている彫刻たちに注目しました。バラ園の鑑賞、レールパークの散策、そして市内に点在する彫刻「わらべの詩」「夏引」「碧と風の輪」など10か所を巡りました。その後、鷺塚のお寺を巡りました。参加したみなさんは、「地域のことはわかっているつもりだったが、こんな名所があることに驚いた。」「碧南の歴史に触れられてよかった」とおっしゃっていました。



2. 多様なニーズに対応できる避難所をつくろう
日 時:2017年9月23日(土)13:30-15:30
場 所:へきなん福祉センター 会議室
講 師:社会福祉法人AJU 自立の家
わだちコンピュータハウス所長 水谷 真氏
参加者:28名

概 要:大規模災害では、多くの方が被災者となります。様々な理由で避難所へ人が集まってきましたが、避難所の収容率は約1割とされています。講師の水谷さんから、東日本大震災での事例を中心に、障害をお持ちの方、またそのご家族がどんな状況になっていたかをお伺いしました。このお話は、私たちの想像を絶するものでした。「インクルーシブ」「合理的配慮」「地域の助け合い」について、考えさせられた貴重な時間でした。



3. 身近な防犯対策 わが家を守ろう！
日 時:2017年12月9日(土)13:30-15:00
場 所:へきなん福祉センター 会議室
講 師:一般社団法人日本防犯住宅協会 柴山明輝氏
参加者:22名

概 要:講師にお招きした柴山氏は3度の侵入被害に遭った事がきっかけで、侵入対策を研究。警備会社の社長宅・警察官の自宅の防犯対策や、住宅会社へのコンサルティングやセミナーを行う「防犯住宅のスペシャリスト」です。侵入されない、させないための基本的な内容を、事例を交えてお話しされました。少し工夫や気配りをするだけで、侵入が防げる事を学びました。



4. 継続できる団体活動の作り方

日時:2018年1月27日(土)13:30-15:00
場所:へきなん福祉センター 会議室
講師:中京経営資源研究所代表 田中肇氏
参加者:16名

概要: 中小企業診断士として、長年非営利団体の経営コンサルタントをされてきた田中先生をお迎えして、市民団体、ボランティア団体などが団体を経営する際の課題についてお話を伺った。田中先生から、継続という意味あいから「NPO化」の課題と、「仲間づくりと世代交代」の課題についてのお話があった。「NPO化」についてメリット・デメリットなどを話し合い、資金を集め団体を経営することが次へのステップであるということ、参加して皆さんが確認した。



5. 補助金を上手に使おう

日時:2018年3月3日(土)13:30-15:00
場所:へきなん福祉センター 会議室
講師:市民協働部地域協働課
参加者:19名

概要: 「車座集会」碧南市の市民活動を支援する「補助金を上手に使おう」を行いました。集まった皆さんは、地域協働課の方から、補助金申請の方法や注意点の説明を熱心に聞き、不明な点などを質問していました。補助金を申請した活動団体さんから申請時の苦労したことや補助金をどの様に活用しているかの体験談やアドバイスもあり大変有意義な時間となりました。



■スキルアップ講座

1. フェイスブックに挑戦！ ～やってみよう情報発信～

日時:2017年4月15日(土)13:30-15:00

場所:へきなん福祉センター 会議室

講師:松原圭氏

(株式会社 meets)

参加者:15名

概要:FBの登録から活用方法まで、さらには他のSNSとの比較をしたお話もしていただきました。講座終了後も、優しく受講者のみなさんの対応をしてくださった松原さんでした。



2. まちづくり担い手講座

ファシリテーター&コーディネーター養成

ステップアップコース

第1回 まちづくりは人間関係づくり

日時:2017年6月17日(土)12:30-16:30

場所:へきなん福祉センター 会議室

講師:平野木恵氏(愛知学院大学非常勤講師)

参加者:14名

概要:2017年度まちづくり担い手講座全5回講座が開講しました。講師には昨年の担い手講座に引き続き、NPO 法人 NIED・国際理解教育センター研究員、愛知学院大学非常勤講師の平野 木恵氏をお迎えしています。1回目の講座は、ファシリテーターとコーディネーターの違い、アイスブレイクは安心の場をもたらすことを学びました。



3. まちづくり担い手講座

ファシリテーター&コーディネーター養成

ステップアップコース

第2回 学び合う仲間の関係づくり

～対等な参加と安心の場で自分を啓(ひら)く～

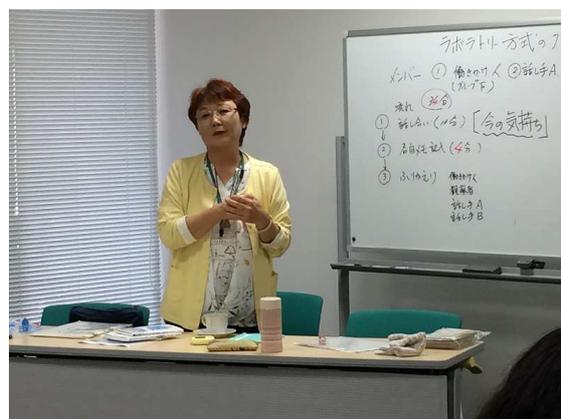
日時:2017年7月15日(土)12:30-16:30

場所:へきなん福祉センター 会議室

講師:平野木恵氏(愛知学院大学非常勤講師)

参加者:13名

概要:2回目のねらいは「共に学び合う仲間となるための参加型グループアクティビティを体験してみよう」です。「ラボラトリー方式」のワークを体験しました。「今の気持ち」とし、①働きかけ人、②話し手A、③話し手B、④観察者の役割を演じました。



6. まちづくり担い手講座

ファシリテーター&コーディネーター養成
ステップアップコース

第5回「共に生き、共に創るまちづくりを参加型で！」
～共通理解を深め、合意形成のプロセスを参加型でや
ってみよう～

日 時:2017年10月21日(土)12:30-16:30

場 所:へきなん福祉センター 会議室

講 師:平野木恵氏(愛知学院大学非常勤講師)

参加者:15名

概 要:今年度最終回の5回目は、まちづくりの担い手
たちのネットワークをつなげよう。参加者巻き込み大作
戦でまちを生き生きと！をテーマに、サポプラで開催す
る団体交流会の「つなが輪」のプログラム作りを実践しま
した。



■その他イベント

1. 第2回避難所運営を一緒に考える勉強会

日 時:2017年4月14日(金)19:00-20:30

場 所:へきなん福祉センター 会議室

講 師:土谷心平氏 (碧南市防災課)
内藤 瑤氏 (愛知ネット事務局員)

参加者:23名

概 要:3.11を忘れない@へきなんの実行委員会は、
会の名称を「災害への備えを学ぶ会」と変え、「避難所
の運営を一緒に考える勉強会」を、1年を通して開催す
ることにした。碧南市防災課の土谷氏と愛知ネットの防
災担当事務局員の内藤氏を講師に迎え、自分たちの避
難所運営マニュアルを作成し、避難所運営訓練を実施
することを目的に、地域の役員や学校の先生を仲間と
して増やして学び始めた。自分たちにとって身近な課題
なので、皆さん真剣な目つきで臨んでいました。



2. ここタイム 防災スペシャル

日 時:2017年5月19日(金) 11:35~11:45

場 所:へきなん福祉センター こころつくしんかわ

講 師:松原優子 (サポプラスタッフ)

参加者:23名

概 要:今年度も、まずは「ぼうさいダック」で、小さなお
友達も自分で自分の身を守るポーズを練習しました。後
半は、災害時に役立つ風呂敷の使い方を一緒に勉強し
ました。すごく簡単な結び方で、リュックが作れるんです
よ！



3. 第3回避難所運営を一緒に考える勉強会

日時:2017年5月19日(金)19:00-20:30

場所:へきなん福祉センター 会議室

講師:土谷心平氏 (碧南市防災課)
内藤 瑤氏 (愛知ネット事務局員)

参加者:20名

概要:避難所の理解を深めるために HUG(避難所運営ゲーム)を中心に学びました。また、碧南市防災課の土谷さんから、新しく発表された碧南市のハザードマップと小学生向けに刊行された「防災減災ブック」についても、詳しいご説明がありました。

HUGに入ると、これまでに学んだ避難所についての知識を活かし、それぞれのグループで活発な議論が広がりました。あっという間の90分。皆さんしばらく残って、いろいろと質問や議論を続けていました。参加している学校の先生や地域自治会の方々、商店街のメンバーと多彩な顔ぶれですが、それぞれの課題を抱えながら…まだまだ勉強会が続きます。



4. 第4回避難所運営を一緒に考える勉強会

日時:2017年6月16日(金)19:00-20:30

場所:へきなん福祉センター 会議室

講師:土谷心平氏 (碧南市防災課)
内藤 瑤氏 (愛知ネット事務局員)

参加者:20名

概要:避難所運営マニュアルの事例として、講師の内藤氏が西尾市立花ノ木小学校でまとめたマニュアルを学びました。このマニュアルでは、①マニュアルの目的、②避難所の定義に始まり、③避難所委の開設から避難所閉鎖までの流れ、④避難所運営委員会の設置、⑤各運営班の業務、⑥花ノ木小学校避難所のレイアウトでまとめられています。特に、花ノ木小学校独自のレイアウトと各運営班の業務については、しっかりと検討を進め、独自のマニュアルにまとめる必要があることを、全員で認識しました。



5. あくるまつり

日時:2017年7月2日(日)10:00-11:50

場所:へきなん福祉センター あいくる

来場者:3500名

出展団体:展示(42)、パフォーマンス(13)、
フード(11)、講座(4)

ボランティア:90名

概要:昨年に引き続き、あいくるまつりが開催された。来場者は昨年を上回る3500人と発表された。年々参加する団体・企画が増えてきている。また今年の特徴としては、ボランティアさんが90名と、昨年を上回る方々に参加していただいた。参加する団体さんにも、「自分たちのまつり」という意識が、少しずつ出てきた結果ではないだろうか。今後も、出展団体・企画とボランティア参加者を増やしていきたいと考えている。



6. 第5回避難所運営を一緒に考える勉強会
 多様なニーズに対応できる避難所をつくろう
 日 時:2017年8月18日(金)19:00-20:30
 場 所:へきなん福祉センター 会議室
 講 師:土谷心平氏 (碧南市防災課)
 内藤 瑤氏 (愛知ネット事務局員)
 参加者:20名

概 要:愛知県防災局防災対策課がH27年に取りまとめた、「愛知県避難所運営マニュアル 避難所運営委員会及び各運営班の業務」を題材にして、実際に避難所を運営するメンバーで、運営班の業務内容をグループで分担して内容を読み合わせ、話し合った。今回は、総務班の業務、総務班(名簿係)の業務、連絡・広報班の業務、食料・物資班の業務、保健・衛生班の業務について、検討を進めた。



7. 愛フェス 2017 に碧南ブロックとして参加
 日 時:2017年9月16日(土)9:00-17:00
 場 所:愛・地球博記念公園地球市民交流センター
 主 催:愛フェス 2017 実行委員会
 参加者:8ブロック 34 団体、15フードブース
 来場者:8,705 名

概 要:9月16,17日と2日間の予定で開催した今年の愛フェスですが、あいにくの台風で16日1日のみの開催となりました。碧南からは、ヒッポファミリークラブへきなん、へきなん地域ねこの会、へきなん焼きそばまちおこし隊、まんまDEマルシェ、わきあいあいリンパ・メイクセラピーが参加しました。参加団体以外に、折り紙教室、ちくちくの会、ひばり会、大浜中区・鶴ヶ崎山車保存会、ヨタ自動車衣浦工場、アイシン辰栄など大勢の皆さんの応援をいただきました。あいにくの台風で、地元愛グランプリには出場できませんでしたが、優勝するぞという意気込みだけは誰にも負けませんでした。



8. 第6回避難所運営を一緒に考える勉強会
 多様なニーズに対応できる避難所をつくろう
 日 時:2017年9月23日(土)13:30-15:30
 場 所:へきなん福祉センター 会議室
 講 師:社会福祉法人 AJU 自立の家
 わだちコンピュータハウス所長 水谷 真氏
 参加者:28名

概 要:AJU自立の家の水谷氏を講師にお招きして、公開講座(車座集会)として開催した。詳細は、車座集会の項を参照。



9. スポーツ鬼ごっこ体験会

日時:2017年9月24日(日)9:00-12:00
場所:へきなん福祉センター まちかどホール
主催:認定NPO法人愛知ネット
協力:愛知県スポーツ鬼ごっこ連盟
碧南市市民活動センター
後援:碧南市教育委員会
参加者:21名

概要:スポーツ鬼ごっこ体験会が開催され、小学生を中心に21名が参加しました。まずは準備運動。もうここからして楽しいですよ!笑顔いっぱい体を動かしました。さて、試合はというと、以外に「両手タッチ」が難しい!そんな中、しっかり自分の役割をもって宝を守ろうとする子、敵の隙をついて、すいすいと陣地に入り宝をゲットする子・・・みんなそれぞれが活躍しました。碧南市でもこのスポーツ鬼ごっこを広めようと、関係部門が動き始めました。



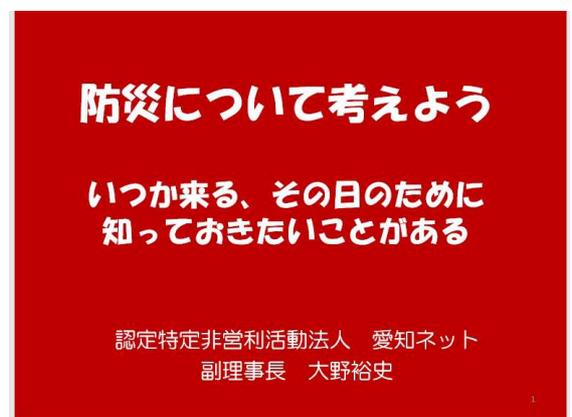
10. 第7回避難所運営を一緒に考える勉強会
多様なニーズに対応できる避難所をつくろう
日時:2017年10月20日(金)19:00-20:30
場所:へきなん福祉センター 会議室
講師:土谷心平氏(碧南市防災課)
内藤 瑤氏(愛知ネット事務局員)
参加者:21名

概要:第5回避難所運営勉強会で行った、「愛知県避難所運営マニュアル 避難所運営委員会及び各運営班の業務」の内容について、引き続きGRに分かれて検討を進めた。第5回、6回を通して、業務運営マニュアルの中身をチェックすることができたので、「おらが街の業務運営マニュアル」をまとめる作業に入ることにした。新川小学校、中学校の避難所運営マニュアルについても、検討を開始しているので、次回以降で「おらが街の避難所運営マニュアル・業務運営マニュアル」作りを、ワーキンググループに分かれて進めることになった。



11. 第8回避難所運営を一緒に考える勉強会
多様なニーズに対応できる避難所をつくろう
講義「防災について考えよう/いつか来る、その日のために知っておきたいことがある」
日時:2017年11月17日(金)19:00-20:30
場所:へきなん福祉センター 会議室
講師:大野裕史氏(愛知ネット副理事長)
参加者:21名

概要:「おらが街の避難所運営マニュアル・業務運営マニュアル」の検討・作成作業がワーキンググループで続いていることが報告された。その後、日ごろから備えておくためのテーマに講義を聞いた。内容は、「地震の仕組み」、「東日本大震災で何が起きたか、地震から学ぶべきこと」、「南海トラフ地震への備え、何をどう備えたらいいの」の3部からなっていた。避難所に入る前に、日ごろから取り組んでおかなければならないことについて確認することができた。



12. 第9回避難所運営を一緒に考える勉強会
 多様なニーズに対応できる避難所をつくろう
 日時:2018年1月19日(金)19:00-20:30
 場所:へきなん福祉センター 会議室
 講師:内藤 瑤氏 (愛知ネット事務局員)
 参加者:20名

概要:新川中学校、新川小学校の避難所開設・運営マニュアルおよび避難所レイアウトについて、分科会で検討してきた内容を説明し、各委員から質問や修正、変更に関する意見を出し合った。委員の皆さんから集めた意見をもとに、マニュアルの訂正などを行うことにした。

新川中学校

第2章 実施すべき業務 (発災発生から避難所運営までの流れ)

■設定: 休日、夜

1 初動期 (災害発生日) の対応

大規模災害が発生した直後の混乱した状況で、地域の人々の身体や生活を守るためには、消防や碧南市の職員だけでなく、地域の方の協力が不可欠です。特に避難所では地域(町内会、PTAなど)の役員などを中心に住民自らが主体となり、施設管理者や行政職員と協力して、避難所を利用する人々の事情に配慮しながら、運営することが期待されます。

※災害時、新川小学校区の町内会(9区)それぞれの避難先(新川小、新川中、碧南工業)はどこになるか確認する。

1 安否確認

(1) 災害が起きた時

- 自分の安全を確保する。
- 安全確保の例

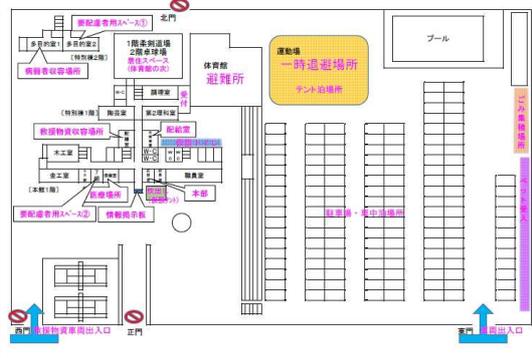
地震で揺れている間: 自分の身を守る行動をとる。
 浸水の危険がある時: 安全な場所または上層階に逃げる。

(2) 揺れがおさまったら

- ・ガスの元栓を閉める。
- ・「119」を呼ぶ。

13. 第10回避難所運営を一緒に考える勉強会
 多様なニーズに対応できる避難所をつくろう
 日時:2018年2月16日(金)19:00-20:30
 場所:へきなん福祉センター 会議室
 講師:内藤 瑤氏 (愛知ネット事務局員)
 参加者:20名

概要:前回検討した新川中学校、新川小学校の避難所開設・運営マニュアルおよび避難所レイアウトについて修正したものと、前回検討できなかった後半部分についての説明に対し、継続して質問や修正、変更に関する意見を出し合った。



14. 第11回避難所運営を一緒に考える勉強会
 多様なニーズに対応できる避難所をつくろう
 日時:2018年3月16日(金)19:00-20:30
 場所:へきなん福祉センター 会議室
 講師:大野裕史氏(愛知ネット副理事長)
 参加者:20名

概要:避難所開設・運営マニュアルにつづき、各運営班の業務運営マニュアルについて、実行委員で検討した内容をもとに、愛知県の業務運営マニュアルの改訂(案)を提示した。これらの案にたいして、各委員からさらに突っ込んだ意見などが出された。これらの意見を取りまとめ、新川地区における具体的な各運営班の業務運営マニュアルに仕上げていくことにした。

今年度は、2回の休校などがあり、避難所開設・運営訓練を実施できるところまでたどり着けなかった。実行委員の皆さんから、来年度も継続して勉強会を開催し、避難所開設・運営訓練が実施できるところまで継続することになった。

愛知県避難所運営マニュアル 各運営班の業務【総務班】

総務班の業務1-1 (名簿係と連携)	実施時期	展開期～
総合受付 (入所の手続き)		
(1) 登録票などへの記入		
<ul style="list-style-type: none"> □ 避難所利用者登録票(様式集 p.12)に記入してもらう。 □ 記入者とともに、避難所利用者登録票 裏面(様式集 p.13)の登録時の注意事項を確認し、本人からの申告事項や聞き取ったことを記入する。 □ 編入する組名については、記入者の都合を配慮し、相談して決める。 □ 組長には、新規利用者があったことを伝える。 □ ペット同伴の場合はペット登録台帳(様式集 p.15)に記入してもらう。 		
<p>※碧南市では、市民それぞれが独自に避難所を選択することができる。避難所ごとに割り当てられた地区・地域はない。そこで組を構成する場合、避難所内の入居場所により組を決めるなどの方法を採用することになる。</p>		

15. あいぶらミニ講座

場 所:碧南市市民活動センターおしゃべりコーナー

日時とテーマ・タイトルと参加者数:

4月6日	アロマの寺小屋	3
4月13日	ウッドバーニング体験	8
4月15日	太極拳	2
4月19日	暮らしのコーディネート	3
4月22日	太極拳	1
4月26日	笑いヨガ	6
4月27日	赤かぶ先生の料理教室	13
4月28日	はっぴいスマイル	3
5月13日	太極拳	3
5月18日	アロマの寺小屋	8
6月3日	ゆるゆる太極拳	6
6月6日	はっぴいスマイル	6
6月9日	ウッドバーニング	12
6月11日	いつも絵を描く会	11
6月17日	太極拳	4
6月22日	TEAM AGE	8
6月24日	太極拳	3
6月25日	折り紙で遊ぼう	5
6月27日	笑いヨガ	5
6月29日	アロマの寺小屋	5
7月8日	ゆるゆる太極拳	5
7月12日	はっぴいスマイル	7
7月13日	おりがみで遊ぼう	3
7月14日	AGE 測定会	2
7月15日	ゆるゆる太極拳	3
7月16日	ブアナニアロハ	5
7月22日	ゆるゆる太極拳	2
7月25日	笑いヨガ	4
8月4日	パソコン・スマホなんでも相談室	6
8月10日	アロマの寺小屋	4
8月19日	ゆるゆる太極拳	3
8月21日	はっぴいスマイル	5
8月26日	ゆるゆる太極拳	2
8月31日	笑いヨガ	4
9月8日	プロが教えるおそうじ教室	13
9月9日	ゆるゆる太極拳	3
9月16日	ゆるゆる太極拳	2
9月21日	アロマの寺小屋	4
9月26日	笑いヨガ	6
9月30日	おそうじ教室&ハンドマッサージ	14
9月30日	パソコンスマホなんでも相談室	2
10月7日	ゆるゆる太極拳	2
10月9日	笑いヨガ	2
10月12日	つながろうつなぎつながるみんなの手の会	1
10月14日	ゆるゆる太極拳	1
10月19日	つながろうつなぎつながるみんなの手の会 認知症ゲーム	1
10月24日	笑いヨガ	8
10月26日	終活教室	1
10月26日	つながろうつなぎつながるみんなの手の会 一緒に歌おう	2
10月28日	ゆるゆる太極拳	1
10月28日	ハーバリウム体験	8

	日	月	火	水	木	金	土	
							1日	
	4月ミニ講座 ご案内							
	予約は遅いかもしれません。今からでも参加できます。							
	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	
午前		休館日			アロマの寺小屋			
午後								
	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	
午前		休館日	碧南市通		パズリング		太極拳	
午後						花育体験		
	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	
午前		休館日					太極拳	
午後								
	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	
午前	Does it De Maman ママの思い〜	休館日		笑いヨガ	赤かぶ先生 料理教室			
午後	いつも絵を描く会							
	30日							
午前		碧南市市民活動センター【サボア】 碧南市山神町8-35 へまな人福祉センターあいくる					QRコード	
午後		TEL : 0566-42-6561 FAX : 0566-42-6571					Facebook QRコード	

- 11月4日 ゆるゆる太極拳 1
- 11月4日 パソコンスマホなんでも相談室 2
- 11月11日 ゆるゆる太極拳 1
- 11月16日 はっぴいスマイル 4
- 11月16日 つながろうつなぎつながるみんなの手の会
防災グッズ1
- 11月18日 ゆるゆる太極拳 1
- 11月23日 アロマの寺小屋 4
- 11月23日 ハーバリウム体験 6
- 11月25日 ゆるゆる太極拳 1
- 11月25日 終活教室 1
- 11月28日 笑いヨガ 14
- 12月2日 ゆるゆる太極拳 1
- 12月8日 スピリチュアル手相占い 3
- 12月9日 ゆるゆる太極拳 1
- 12月14日 アロマの寺小屋 7
- 12月15日 プチしめ縄作り 3
- 12月16日 ゆるゆる太極拳 1
- 12月19日 終活教室 2
- 12月21日 つながろうつなぎつながるみんなの手の会
ピザ作り教室 4
- 1月7日 パソコン相談室 1
- 1月13日 ゆるゆる太極拳 2
- 1月14日 POTLUCK LUNCH PARTY 9
- 1月16日 終活教室 1
- 1月20日 ゆるゆる太極拳 2
- 1月21日 つながろうつなぎつながるみんなの手の会
脳トレゲーム 1
- 1月22日 はっぴいスマイル 8
- 1月23日 笑いヨガ 7
- 1月23日 スクラップブック 19
- 1月27日 ゆるゆる太極拳 1
- 2月3日 ゆるゆる太極拳 1
- 2月13日 はっぴいスマイル 8
- 2月15日 つながろうつなぎつながるみんなの手の会
箱寿司作り 4
- 2月16日 パソコン相談室 1
- 2月17日 ゆるゆる太極拳 1
- 2月20日 スクラップブック 25
- 2月22日 つながろうつなぎつながるみんなの手の会
脳トレゲーム 1
- 2月24日 ゆるゆる太極拳 1
- 2月27日 笑いヨガ 3

日	月	火	水	木	金	土
					1日	2日
3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日
10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日
24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日・31日

若山市民活動センター
 【付ボアテ】
 若山市山神町8-35
 へまな人福祉センター
 笑いくらぶ内
 TEL: 0566-42-6561
 FAX: 0566-42-6571

■メルマガ・サポプラ通信の発行

<p>1. メルマガ発行(毎月発行)</p> <p>2018年3月臨時増刊号 発信数:343通</p> <p>2018年3月号 発信数:343通</p> <p>2018年2月臨時増刊号 発信数:340通</p> <p>2018年2月号 発信数:340通</p> <p>2018年1月号 発信数:338通</p> <p>2017年12月号 発信数:338通</p> <p>2017年11月号 発信数:336通</p> <p>2017年10月号 発信数:335通</p> <p>2017年9月号 発信数:334通</p> <p>2017年8月号 発信数:331通</p> <p>2017年7月号 発信数:330通</p> <p>2017年6月号 発信数:329通</p> <p>2017年5月号 発信数:324通</p> <p>2017年4月号 発信数:321通</p>	<p>碧南市市民活動センター【サボプラ】</p> <p>——メールマガジン 2018年1月号</p> <p>碧南市のボランティア・市民活動の最新情報をお送りします！</p> <p>※ 興味のある方、お知り合いの方への転載・転送大歓迎！</p> <p>☆☆～松飾りもとわ慌ただしい生活が戻ってまいりました。わが家の庭ではフキとワカメを出し、可愛い姿に食べようか・・・どうしようか日々眺めています(≧▽≦)～☆☆</p> <p>このメルマガは登録団体をはじめ、各関係者やボランティアの皆さんに、碧南市市民活動センターの「最新情報」をお届けします。毎月15日をめどに発信しています。</p> <p><メルマガ配信数338> ※バックナンバーを設置しました。過去の記事はこちらへどうぞ！ http://hekinan-plaza.jp/index.php?page=mail_mag.php つなぎ つながる みんなの手</p> <p>みんなで手をつなげば、ボランティア活動・市民活動がひろがる・・・。そんな思いで、「つなぎ つながる みんなの手」をテーマにしています。</p> <p>☆ご来館の皆さんに描いて頂いた作品を、サボプラに掲載しています。</p> <p>も く じ</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ センターからの報告 ■ あいづらミニ講座スケジュール ■ 講座・集会のご案内 ■ 今後の予定 ■ 助成金情報 ■ センター概要
<p>2. サポプラ通信発行(隔月発行)</p> <p>2018年2月 第86号</p> <p>2017年12月 第85号</p> <p>2017年10月 第84号</p> <p>2017年8月 第83号</p> <p>2017年6月 第82号</p> <p>2017年4月 第81号</p>	

IV.まとめ

月度	利用者	利用件数				期間登録団体数
		相談	マッチング	MET コーナー	印刷 作業室	
1	649	49	9	44	16	1
2	861	46	12	47	11	3
3	937	20	7	41	16	4
4/4 小計	2447	115	28	132	43	8
年度合計	9708	409	155	532	134	28
前年実績	10068	470	131	455	99	23
対前年比	96.4%	87.0%	118.3%	116.9%	135.4%	121.7%

【第1四半期】

今年度の目標には、昨年度実績の5%アップとして、相談件数490件、マッチング件数140件を設定した。昨年度は期の途中から、相談、マッチング業務の中身を充実させる方向にシフトした。

昨年度から始めた「まちづくりの担い手講座：ファシリテーター養成コース」、今年度は「まちづくりの担い手講座：ファシリテーター&コーディネーター養成ステップアップコース」としてスタートした。参加者は全体で16名、そのうち8割が新規受講者だった。

災害への備えを学ぶ会が今年度の3月から始めた「避難所運営を一緒に学ぶ勉強会」を月1回開催しています。新川小学校、中学校の校長先生(あるいは教務主任の先生)や地元の自治会役員、おやじの会、安城特別支援学校みどり会(碧南市から通学している父兄の会)や防災に興味のある市民団体と碧南市防災課がメンバーです。

【第2四半期】

へきなん福祉センターであいくるまつりが7月3日に開催された。来場者は昨年を上回る3500人と発表された。参加する団体・企画が年々増えてきている。参加する団体さんにも、「自分たちのまつり」という意識が、少しずつ出てきた結果ではないだろうか。また今年の特徴としては、ボランティアさんが90名と、昨年を大きく上回る方々に参加していただいた。今後も、出展団体・企画とボランティア参加者を増やしていきたいと考えている。

【第3四半期】

10月29日に計画していた第3回碧南自転車散歩は、台風22号の接近に伴い大雨となり、中止した。台風の軌道を1週間ほど前から監視してきたが、28日朝5:00の気象情報を参考に、自転車散歩実行委員会の主だったメンバーとスタッフとで検討し、中止を決定した。そのあと午前中には参加者、ボランティア、関係各位に電話で連絡した。参加申し込みをされた方、協賛していただいた方々へのフォローも、翌週行った。来年に向けて雨天対応が課題として残った。

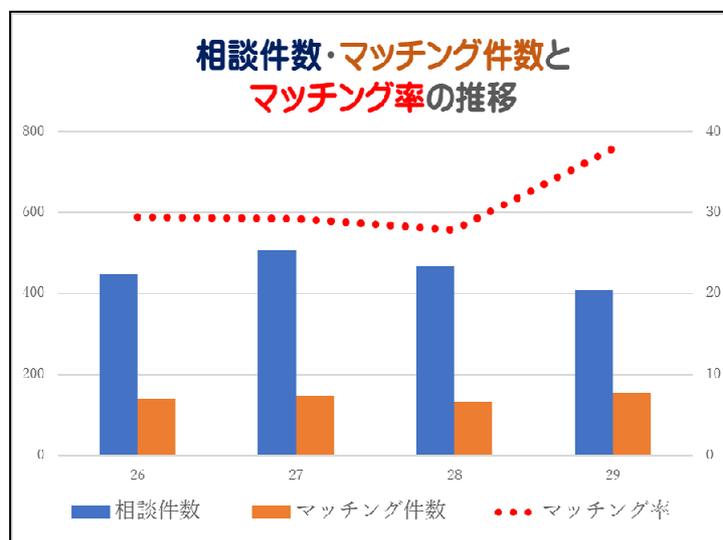
【第4四半期】

まちづくりの担い手講座として位置づけたスキルアップ講座、昨年のファシリテーター養成に続き、今年度はコーディネーターの養成に的を絞って進めてきた。その一つの成果として、「へきなんF&C(ファシリテーター&コーディネーター)」というゆるやかな組織が立ち上がった。このグループで、2月3日には、登録団体交流会「つなが輪」の企画と運営とを進めてもらった。スキルアップ講座が終わった後も継続してミーティングを重ねている。まちづくりの担い手の育成に着手することができた。

第1四半期のところでも書いたが、昨年度は期の途中から、相談、マッチング業務の中身を充実させる方向にシフトした。その結果が、H26年度以降のマッチング比率推移のグラフによく現れている(下図・表を参照)。これは、市民の皆さんが何を相談したらよいかをきちんと識別するように意識が向上してきていることと、相談を受けるスタッフの相談対応マッチング力が向上してきたことが原因であろう。

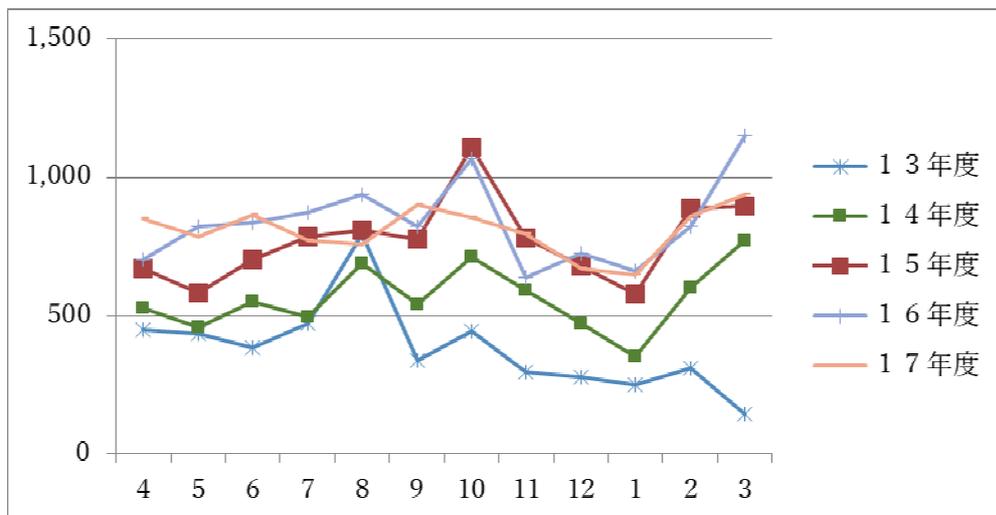
■相談・マッチングの推移

年度	相談件数	マッチング件数	マッチング率
26	447	140	29.4
27	506	148	29.2
28	470	131	27.9
29	409	155	37.9



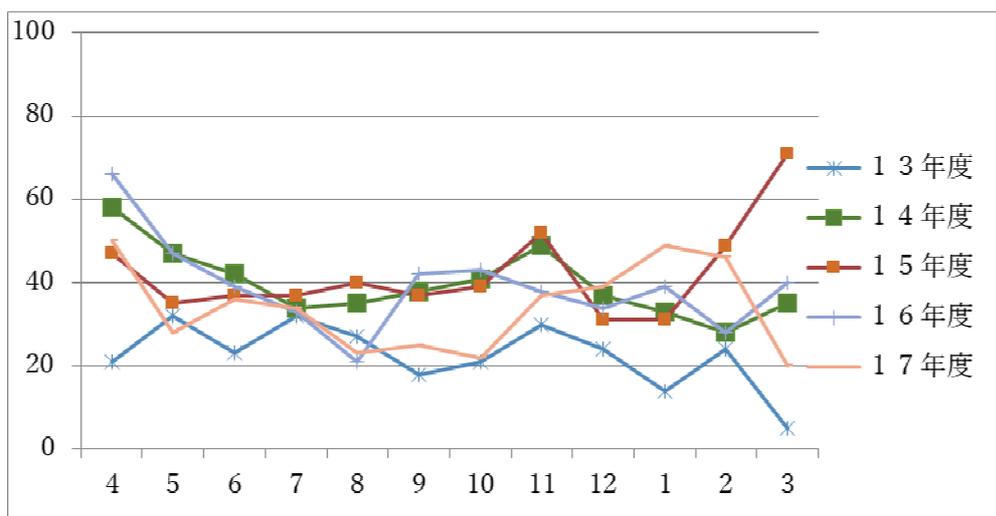
V. 実績

■利用者数の月別推移

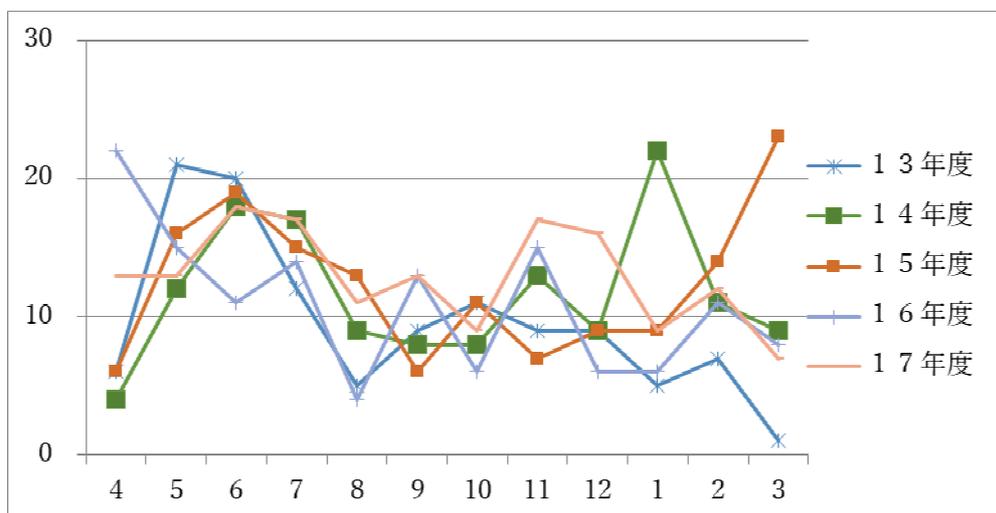


※ 7/2 あいくるまつり来場者 3500人を除く

■相談件数の月別推移



■マッチング件数の月別推移



■碧南市市民活動センター 収支実績

区分		予算	H29実績	各費用項目
人件費(A)		12,448,100	11,126,293	給与手当、通勤手当、出張旅費、研修費
	消耗品費	1,234,300	435,994	事務用品・日用品代、コピー用紙代、インク・マスター・トナー等料金、新聞代
	通信費	154,300	206,782	郵便代、メール便代、電話料金
	保険料	123,400	8,850	賠償責任保険料、行事保険料など
	その他	0	1,322,731	コピー・印刷代、修繕費、振り込み料金、清掃料金など
事務管理費(B)		1,512,000	1,974,357	
	講師謝礼	123,400	364,979	講師謝金、交通費
	イベント運営費	565,700	211,287	印刷代、会場代、事務用品、運営協力金
	その他	0	55,386	
事業費(C)		689,100	631,652	
	使用賃借料	360,000	199,700	印刷機リース代、インターネットサーバー代、保守メンテ料など
	一般管理費	2,990,800	4,301,697	※下記一般管理費の内訳項目
その他(D)		3,350,800	4,501,397	
支出合計(A+B+C+D)		18,000,000	18,233,699	

区分	予算	H29実績
定管理料	18,000,000	18,000,000
事業収入	165,000	233,699
収入合計	18,165,000	18,233,699

■各費用項目：一般管理費の内訳項目

福利厚生費、退職積立金、
事務所費用分担金

家賃、水道光熱費、事務用品費、通信費、広告宣伝費、寄付金、減価償却費、事務職員人件費、弁護士費用、会計士費用、社労士費用 他

2018年度碧南市市民活動センター事業計画書

1 団 体 名	(1)団体等名称 特定非営利活動法人 愛知ネット	
	(2)代表者氏名 理事長 天野竹行	
	(3)連絡先 住 所:〒446-0007 愛知県安城市東栄町1-7-22 内藤ビル2F 電 話:0566-98-5352 F A X:0566-98-5565	
2 事 業 名	碧南市市民活動センター指定管理業務	
3 実 施 場 所	愛知県碧南市山神町8丁目35番地	
4 実 施 期 間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	
5 事 業 内 容	目 的 市民活動、ボランティア活動、町内会活動等(以下「市民活動等」という)を支援する。そのために、利用者をはじめとした市民ニーズの把握及びこれを十分に反映した運営・支援が実現できるよう努め、市民に必要な情報提供等を行う。	
	内 容 (1) 市民活動等に関する情報の収集及び提供並びに相談 (2) 市民活動等及び活動資金に関する助言 (3) 市民活動等に関する研修会及び講座の実施 (4) 市民活動等に関する活動場所及び設備の提供 (5) 市民活動等を担う人材の育成 (6) 市民活動等を行う市民相互の連携及び交流の促進 (7) 災害時のボランティアセンター設置時における社会福祉協議会との連携及び運営支援	
6 事業実施計画	狙 い 市民活動団体・個人からの相談に対応し、相互の連携・協働に寄与し、市民から信頼される。 目 標 (1)相談件数 430件以上 (2)マッチング件数 170件以上 ※H29年度実績の5%増を目標とする 重点施策 (1)相談件数、マッチング件数の目標を意識した日常業務を行う (2)団体・個人のスキル向上を積極的に支援する (3)企業、行政、自治会、他団体との連携・協働を促す	
	市民活動に関する情報の収集、提供、相談および活動資金に関する助言事業	・サポプラ通信、メールマガジン、フェイスブック、ホームページなどの媒体を介して、市民が必要とする市民活動・ボランティア活動に関する情報を発信する ・市民からの相談を定常的に受付、必要な応援や支援を行う ・ <u>企業・行政・自治会および他の市民団体との連携のすばらしさに気づき、具体的な連携が進むように、各実行委員会や交流会を通して支援を行う</u> ・市民団体に必要なファンドレイジングを、まつりなどのイベントを通して体験できるように支援する
	市民活動に関する研修会、講座の実施および人材の育成に関する事業	・車座集会を年間5回以上開催する ・ <u>スキルアップ講座として「まちづくりの担い手講座」を年間5回以上開催すると同時に、まちづくりの担い手となった方々の活躍する場の提供を試行する</u> ・登録団体が講座、集会の講師を務めることができるような支援を行う ・センターまつりを開催し、ボランティア活動、市民活動への興味を持っていただけるように働きかける
	災害時のボランティアセンター設置時に関する事業	・社会福祉協議会と連携・協働して、年に1回以上防災・災害救援訓練を実施する ・防災ボランティアコーディネーターの研修を受講したスタッフを複数確保する ・防災、災害救援および日頃の減災に関する講座・集会を、年に1回以上開催する

2018年度 碧南市市民活動センター 事業計画書

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
スタッフ・ミーティング (運営、企画 14:00～) 月初め13:30～AP	→													
メールマガジン サポプラ通信	● 4/15発行	企画 → 制作 ● 5/15発行	● 6/15発行	● 7/15発行	● 8/15発行	● 9/15発行	● 10/15発行	● 11/15発行	● 12/15発行	● 1/15発行	● 2/15発行	● 3/15発行		
サポプラ通信 (年6回発行)	● 次号企画・台	● 取材・原稿作成	● 編集・校正	● 6/15発行	● 8/15発行	● 10/15発行	● 12/15発行	● 2/15発行						
あいくるまつり 開催:7月1日	● ボラチラン作成 企画提出:4月27展	● ボラ募集 団体打合せ:5月11/15パ飲	告知・準備: 8全	● 7/1					● 次年度開催日、 部会、全体調整 会議	● テーマ、参加団 体募集 要綱決定	● 参加団体説明会 企画シート配布			
車座集会 (交流・ネットワーク) 開催:5回/年	●				●		●		●	●	● 補助金関連			
スキルアップ講座 開催:5回/年	●	● 担い手講座		● 担い手講座	● 担い手講座	● 担い手講座	● 担い手講座							
交流会「つながり輪」 ※協働について学ぶ									参加団体募集		準備	●		
愛フェス碧南ブロック ※実行委員会形式			●	●	●	● ●	● ● 10/2021					● キットオフ 日程調整	●	
自転車散歩 ※実行委員会形式	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲ ● 11/25	▲	▲	▲	▲		
避難所運営を・・・ ※実行委員会形式	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	● 避難所運営訓練			▲	
サポプラ運営委員会 開催:1回	● 運営委員公募	● 出席依頼 資料作成	●									● 運営委員出席依頼 資料作成	●	

2018年度 碧南市市民活動センターイベントスケジュール

180508

月	月日	曜日	場所・時間	区分	分類	タイトル	講師
4	4月21日	土	13:30~15:00 会議室	スキルアップ講座①	NPO支援	プレゼンテーション技術 ~上手に伝えるプレゼンのコツをそっと教えます~	碧南市市民活動センター センター長 大野 裕史さん
4	4月23日	月	9:00~15:00 碧南市内	その他イベント	まちづくり	へきなん歴史探訪 ~大浜歴史ロマン 藤棚につつまれて~	大浜てらまち案内人 平野 敏子さん
5	5月22日	火	13:30~15:00 会議室	車座集会①	まちづくり	中心市街地活性化、商店街活性化の話	株式会社meets 小島 祥次さん
5	5月12日	土	13:30~15:00 会議室	車座集会②	子どもの健全育成	小さな命のメッセージ	豊橋青少年センター 朝倉 三恵さん
6	6月9日	土	13:30~15:30 調理室	スキルアップ講座②	まちづくり	「へきなん野菜deクッキング！」 「へきなん野菜」の特徴や食べ方など豊かな魅力を 伝え広め、次世代へつないでゆきたい!と、 野菜教室やイベントをおこなっています。	永井 千春さん
6	6月23日	土	13:30~15:00 会議室	車座集会③	まちづくり	「住民の困りごとに対応できる町内福祉の推進に 向けて」 ~地域の見守り体制作り~ 町内総ぐるみでの障がい児の見守り、中高生を巻き 込んだ防災。最初はひとりからはじめた。	安城市城南町内会 藤野 千秋さん 安城市社会福祉協議会 吉村 了子さん
6	6月24日	日	12:30~16:30 会議室	スキルアップ講座③	まちづくり	まちづくり担い手講座 ファシリテーター&コーディネーター養成実践コース ①	平野 木恵さん
7	7月1日	日	10:00~15:00 あいくる全館	その他イベント	NPO支援	あいくるまつり	
7	7月21日	土	12:30~16:30 会議室	スキルアップ講座④	まちづくり	まちづくり担い手講座 ファシリテーター&コーディネーター養成実践コース ②	平野 木恵さん
8	8月18日	土	12:30~16:30 会議室	その他イベント	まちづくり	まちづくり担い手講座 ファシリテーター&コーディネーター養成実践コース ③	平野 木恵さん
8	8月19日	日	13:30~15:30 会議室	スキルアップ講座⑤	情報化社会の発展	チラシ作成 (レイアウト、技術)	えんがわ 竹田 隆憲さん
9	9月		未定	車座集会④	災害救援活動	企業ボランティア、企業としての災害VC支援の話	鈴木 盈宏さん
9	9月15日	土	12:30~16:30 会議室	スキルアップ講座⑥	まちづくり	まちづくり担い手講座 ファシリテーター&コーディネーター養成実践コース ④	平野 木恵さん
10	10月13日	土	12:30~16:30 会議室	スキルアップ講座⑦	まちづくり	まちづくり担い手講座 ファシリテーター&コーディネーター養成実践コース ⑤	平野 木恵さん
10	10月20・21日	土・日	愛・地球博記念公園	その他イベント	NPO支援	愛フェス@モリコロパーク	愛フェス碧南ブロック
11	11月25日	日	碧南市市内	その他イベント	まちづくり 観光の振興	へきなん碧南自転車散歩	自転車散歩実行委員会
12	12月		未定	車座集会⑤	子どもの健全育成	詳細未定：発達障害の話	ぶちまーる 藤原 直子
1	1月26日	土	13:30~15:00 会議室	車座集会⑥	環境の保全	矢作川水源	認定NPO法人 エコネットあんじょう 自然部会長 鬼頭 茂雄
2	2月2日 (予定) 第一土曜日	土	13:00~16:00	サボブラ交流会	NPO支援	つなが輪	運営協力 F&C
3	3月		未定	車座集会⑦	NPO支援	補助金を上手に使う ~みなさんの市民活動を応援します~	地域協働課

■碧南市との10のお約束 碧南市市民活動センター指定管理者愛知ネット(サポプラ)

【2018年5月18日現在】

1. 職員のスキルアップに努めます

着達
手続

- 年間の研修計画を立てています
- 全スタッフがそれぞれスキル目標を立てています
- 全スタッフがスキル目標に合わせた自己学習をしています
- 相談業務の研修を実施しています
- 情報の整理・掲示・配信の研修を実施しています
- 作業室の機器の研修を実施しています
- 他市町村や関連公益団体が運営するセンターとの交流・視察を行っています
- 愛知ネットが運営する他センターとの連絡強化のための会議を開催致します
- 全スタッフが NPO 法人化手続き等に関する研修を受講します**
- 全スタッフが市民団体運営に関する研修を受講します
- 全スタッフがワークショップ等の会議運営の研修を受講します
- 全スタッフの自主的な業務に関する研修受講に関しての支援を行います

2. 市民活動センターの管理運営をしっかりとこなします

着達
手続

- 経費を確実に把握し、無駄の削減に努めます
- ファシリティ・保有財産(保有財)を一覧化します
- それぞれの保有財を定期的に利活用状態を把握します
- 未利用保有財の有効活用を検討します
- 利用中の保有財に関して効果の評価を行います
- 管理業務を常に見直し、地域との共同で利用出来る物を検討します
- 個人情報保護に関する内部規定を設けます
- 毎年、個人情報保護に関して状況を把握して検証します
- 毎週実施するスタッフミーティングでスタッフ間で情報共有を図ります

3. 防災・防犯等の緊急時の対応をおこないます

着達
手続

- リスク管理のチェックシートを作ります
- 防災防犯のリスクの研修を定期的に行います
- チェックシートによるリスク点検を定期的に行います。
- 防災防犯の対策を定期的に全スタッフが学びます
- 社会福祉協議会様が開催される訓練や講座にも、積極的にご協力します
- スタッフに対して災害ボランティアセンターが運営できるスキルの研修を行いません

4. 利用者拡大につとめます

着達
手続

- 各種チラシの収集と配布を積極的に行います
- 情報サイトをこまめに更新をします
- 相談やマッチングのお客様に親身な対応をします
- 講座や集会を必要に応じて開催します
- 登録団体さんと一緒に企画・運営する交流会やまつりを開催します
- 高品質な日頃の相談対応を行います
- 情報誌(広報誌)で、市民活動の面白さを告知します
- 市広報誌の2ページに、継続してセンターからのお知らせを掲載します
- ホームページおよびフェイスブックやメールマガジンを活用します
- あいくるを管理運営する3つの団体で定期的に会議を開催します
- 来館者様がどこへ行けばよいのか迷わないようにします
- あいくるで開催する講座・集会について、テーマや講師および日程を調整します
- 団体交流会およびセンターまつりをあいくるとして開催します

5. 利用者の要望に応えます

着達
手続

- 実施するイベントにて参加者と運営ボランティアへのアンケートを実施します
- アンケート結果は必ずスタッフミーティングあるいは反省会の席で検討します
- 「ご意見箱」を設置します
- ご意見はスタッフミーティングで課題、対策を検討し、回答をすみやかに掲示します
- 対策の検討については早急に碧南市地域協働課のご担当者様にご相談します
- 「ちょっとした要望」、「ささいな苦情」はスタッフが代筆して記入します

6. 市民活動等に関する情報の収集及び提供並びに相談をしっかりとこなします

着達
手続

- ボランティア、市民関連情報を提供します
- 各種情報を、県内の各センターや企業の社会貢献部門、公民館や行政から収集します
- 紙媒体はチラシラックへの配架や壁面への掲示を速やかに行います
- みなとも、ホームページ、フェイスブックおよびメーリングリストで配信します
- 個々の団体が求めているニーズに該当する情報がある場合、それぞれ個別に案内します
- 情報が見つからない場合、検索サイトや外部の関連機関に問い合わせして対応します
- 来館時に、個別に相談に応じます
- 受付窓口を相談コーナーとして掲示し、対面して相談を受ける雰囲気を作ります
- 相談カルテを作成し、相談履歴を管理します
- 相談件数、マッチング件数に目標値を決めます

7. 市民活動等に関する活動場所及び設備を提供します

着達継
手成続

- 施設・設備については、ご予約を承ります。
- 予約状況については、ホームページ上で公開します。
- 予約希望日が重なるようになった場合には、月初日に公開抽選を行いません。
- 備品についてもご来場者様のご要望を聞きながら貸出できるものを増やしていきます。
- 碧南市内、市外近隣の施設の情報をまとめ、ご提供していきます
- 貸出備品をセンター外で利用される場合には、個別に相談させていただきます

8. 市民活動等を担う人材を育成します

着達継
手成続

- センターまつり等のボランティアとして中学生を対象に募集します
- センターまつり開催を広く一般に告知します
- スキルアップ講座・車座集会を開催します
- 車座集会、スキルアップ講座を合計3回ほど、登録団体に担当していただきます
- 団体企画の車座集会、スキルアップ講座は、センターは集客を担当します
- 参加者募集については、過去の講座・集会への参加者履歴をみて、声掛けを行いません
- みなともや登録団体情報の閲覧をとおして、活動団体を探しだし活動に参加します
- センターまつりに出展していただきます
- 任意団体としての活動を、NPO法人にステップアップしていただきます
- 団体の活動エリアを拡充するため、隣接市外のセンターに紹介したりマッチングを行います

9. 市民活動団体、NPO等との協働を推進します

着達継
手成続

- 団体交流会で名刺や情報の交換を通して互いを補完する機能を見つけていただきます
- 団体交流会を拡充し、企業や自治会との連携・協働の場にします
- 市役所の全部門に「みなとも」に参加いただき団体や市民とのマッチングをします
- 補助金・助成金獲得の支援をします
- 車座集会やスキルアップ講座の講師を団体や行政、企業に担っていただきます
- 団体交流会に加えて「あいくる交流会」を実施いたします
- センターまつりを開催します
- 交流会・センターまつりなどに団体やボランティア、企業・行政が企画から参画します
- 交流会・センターまつりは参加出展団体を募集し、団体が企画を提案していただきます
- 交流会・センターまつりは企画カルテをつくり、相談履歴を管理します
- 実行委員会に、参加団体、企業、行政担当者に積極的に参画していただきます
- 「ミニ愛フェス」的なファンドレイジングイベントを実施します

10. 「まちのコーディネータ」ネットワークを構築します

着 達 継
手 成 続

- 「まちのコーディネーターネットワーク構築会議」を組織します
- 碧南市まちのコーディネーターに必要な機能とスキルを検討していきます
- 碧南市まちのコーディネーター養成コースのカリキュラムを検討していきます
- まちの役に立ちたいと考える人を対象にコーディネーター養成コースを開講します
- 碧南市まちのコーディネーターを認定します
- 碧南市まちのコーディネーター会を組織化します
- 定期的に、コーディネーターのスキルアップを図ります
- 行政や自治会、企業と連携し、まちのコーディネーターが活躍する場を探します
- コーディネート業務に携わる(派遣する)際の規約・ルールを決めます
- 実際に、まちのコーディネート業務に携わっていただきます

■お約束達成度確認

No	約束の内容	項目数	2018/5/18 現在			
			着手数	着手率	達成数	達成率
1	職員のスキルアップに努めます	12	12	100%	11	92%
2	市民活動センターの管理運営をしっかりとこなします	9	9	100%	8	89%
3	防災・防犯等の緊急時の対応をおこないます	6	6	100%	6	100%
4	利用者拡大につとめます	13	13	100%	13	100%
5	利用者の要望に応えます	6	6	100%	6	100%
6	情報の収集及び提供並びに相談をしっかりとこなします	10	10	100%	10	100%
7	活動場所及び設備の提供をします	5	5	100%	5	100%
8	市民活動等を担う人材の育成をします	10	10	100%	9	90%
9	市民活動団体、NPO等との協働を推進します	12	12	100%	10	83%
10	「まちのコーディネータ」ネットワークを構築します	10	10	100%	9	90%

